

みずほCustomer Desk Report 2018/08/15号(As of 2018/08/14)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

|             | USD/JPY   | EUR/USD | EUR/JPY        | 公示仲値    | 110.80        |
|-------------|-----------|---------|----------------|---------|---------------|
|             |           |         |                | GBP/USD | AUD/USD       |
| TKY 9:00AM  | 110.66    | 1.1400  | 126.06         | 1.2754  | 0.7266        |
| SYD-NY High | 111.31    | 1.1429  | 127.00         | 1.2827  | 0.7284        |
| SYD-NY Low  | 110.59    | 1.1330  | 125.81         | 1.2704  | 0.7224        |
| NY 5:00 PM  | 111.17    | 1.1343  | 126.07         | 1.2720  | 0.7238        |
| NY DOW      | 25,299.92 | 112.22  | 日本2年債          | -0.1200 | 0.00bp        |
| NASDAQ      | 7,870.89  | 51.19   | 日本10年債         | 0.1000  | 1.00bp        |
| S&P         | 2,839.96  | 18.03   | 米国2年債          | 2.6391  | 2.88bp        |
| 日経平均        | 22,356.08 | 498.65  | 米国5年債          | 2.7728  | 2.71bp        |
| TOPIX       | 1,710.95  | 27.45   | 米国10年債         | 2.8995  | 2.35bp        |
| ソコ日経先物      | 22,335.00 | 285.00  | 独10年債          | 0.3240  | 1.45bp        |
| ロンドンFT      | 7,611.64  | ▲ 30.81 | 英10年債          | 1.2610  | 0.85bp        |
| DAX         | 12,358.87 | 0.13    | 豪10年債          | 2.5820  | 1.75bp        |
| ハンセン指数      | 27,752.93 | ▲183.64 | USDJPY 1M Vol  | 7.00    | ▲0.50%        |
| 上海総合        | 2,780.96  | ▲ 4.91  | USDJPY 3M Vol  | 7.70    | ▲0.30%        |
| NY金         | 1,200.70  | 1.80    | USDJPY 6M Vol  | 8.00    | ▲0.20%        |
| WTI         | 67.04     | ▲ 0.16  | USDJPY 1M 25RR | -1.20   | Yen Call Over |
| ORB指数       | 190.44    | 0.14    | EURJPY 3M Vol  | 9.30    | ▲0.23%        |
| ドルインデックス    | 96.73     | 0.34    | EURJPY 6M Vol  | 9.45    | ▲0.20%        |

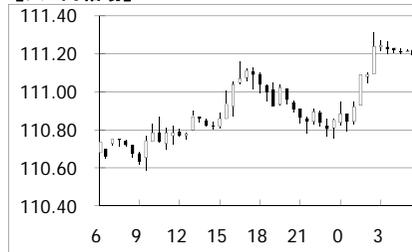
【昨日の指標等】

| Date  | Time  | Event | 結果              | 予想                       |
|-------|-------|-------|-----------------|--------------------------|
| 8月14日 | 11:00 | 中     | 小売売上高(前年比)      | 7月 8.8% 9.1%             |
|       | 11:00 | 中     | 鉱工業生産(前年比)      | 7月 6.0% 6.3%             |
|       | 15:00 | 独     | GDP(前期比)・速報     | 2Q 0.5% 0.4%             |
|       | 15:00 | 独     | CPI(前月比/前年比)・確報 | 7月 0.3%/2.0% 0.3%/2.0%   |
|       | 18:00 | 欧     | 鉱工業生産(季調済/前月比)  | 6月 -0.7% -0.4%           |
|       | 18:00 | 欧     | GDP(前期比/前年比)・速報 | 2Q 0.4%/2.2% 0.3%/2.1%   |
|       | 18:00 | 独     | ZEW調査(現状/期待)    | 8月 72.6/-13.7 72.1/-21.3 |
|       | 18:00 | 欧     | ZEW景気期待指数       | 8月 -11.1 -               |

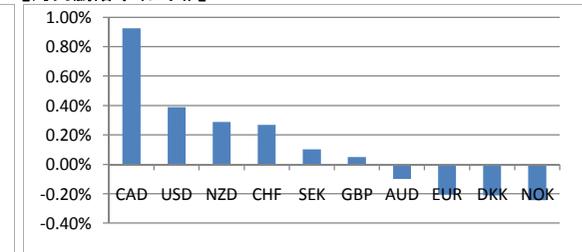
【本日の予定】

| Date  | Time  | Event | 予想           | 前回                     |
|-------|-------|-------|--------------|------------------------|
| 8月15日 | 17:30 | 英     | CPI(前月比/前年比) | 7月 0.0%/2.5% 0.0%/2.4% |
|       | 17:30 | 英     | CPIQ7(前年比)   | 7月 1.9% 1.9%           |
|       | 21:30 | 米     | NY連銀製造業景気指数  | 8月 20.0 22.6           |
|       | 21:30 | 米     | 小売売上高速報(前月比) | 7月 0.1% 0.5%           |
|       | 22:15 | 米     | 鉱工業生産(前月比)   | 7月 0.3% 0.6%           |

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

| 通貨ペア  | USD/JPY       | EUR/USD       | EUR/JPY       |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 想定レンジ | 110.50-112.00 | 1.1250-1.1450 | 125.00-127.00 |

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は上昇。トルコリラの暴落をきっかけに全般にリスクオフとなった13日から一転し、米株、米金利が上昇する展開となる中、ドル円相場は堅調に推移した。本日のドル円相場は111円台で方向感に欠く展開を予想する。110円台では旺盛なドル買い需要が確認される格好となったが、112円台では本邦輸出企業による相応の売り需要も見込まれることに加え、依然としてトルコ危機や米中貿易戦争、合意なきBREXITとリスクオフを誘発する材料は終息しておらず、111円台では上値の重さも確認されよう。

|        |  |
|--------|--|
| アジア    | 東京時間、110.66レベルで取引を開始したドル円は安値110.59を付ける場面も見られたが、週明けから続いていた新興国通貨安が一服したことに加え、高寄りした日経平均株価が上げ幅を拡大させる中、公示仲値の発表にかけて110.87まで上昇。その後は小緩む場面も見られたが、午後に入ると日経平均株価が一段高の展開にドル円は111.00まで続伸し、110.94レベルで海外に渡った。(東京15:30)  |
| ロンドン   | ロンドン時間のドル円は、110.94レベルでオープン、欧州時間も引き続きトルコリラは小康を保っていることから111.16まで上昇したが、欧州勢参入後は東京時間のドル円の上昇分をはきだす展開。結局、110.86レベルでNYに渡った。ユーロは、1.1427レベルでオープン。朝方、ユーロ圏の第2四半期GDPの改定値と8月のZEW独景況感が予想を上回ったものの、6月のユーロ圏鉱工業生産が予想を下回ったことから1.1380まで下落。その後は買い戻され1.1407レベルでNYに渡った。ポンドは1.2796レベルでオープン。朝方に4-6月の英失業率が43年来の低水準4.0%となったことを受け瞬間的に1.2827まで急伸したが、貴金の伸びが鈍くすぐに反落。その後は上値重く推移し1.2769レベルでNYに渡った。なおロンドン時間早朝に英国国会議事堂に車が突っ込みテロの疑いがもたれているとの報道についてはとくに反応は見られなかった。(ロンドン7:00 00531 444 179 神田)  |
| ニューヨーク | 海外市場では過度なトルコ懸念が後退し、年初来対ドルで40%超下落していたトルコリラが買い戻され、欧州・アジアの株式市場が反発する中、ドル円は111.16まで上昇し、110.86レベルでNYオープン。NY朝方は米7月輸入物価指数は前月比で変わらず、ドル円の反応も限定的となり、110.80付近でもみ合い。その後、ユーロドルがストップを巻き込みながら下落する動きにドル高が強まったことや、米金利・米株上昇を背景に高値111.31まで上昇。しかし、トルコのエルドアン大統領が「トルコに攻撃を仕掛けるものはコスト支払うことになる」、「米国にiPhoneがあるなら、他方にはサムスンもある」といった発言をし、対決姿勢を崩しておらず、米国とトルコの関係改善の手がかりがない中、上値は重く111.13まで反落し、111.17レベルでクロスした。海外市場のユーロドルはトルコスの一時後退でユーロが買い戻され、1.1429まで上昇し、1.1407レベルでNYオープン。米金利・米株が堅調推移する中、ドル買い優勢の展開が継続。トルコ問題に加え、イリアの政局不安や英国との合意なきブレグジット等、EU圏は懸念材料が多く、ユーロドルは1.14台を維持できず、じりじりと下落。その後短期筋の売りも加わったことから、7月6日以来の水準となる1.1330まで続落し、1.1343レベルでクロスした。 |

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:伊藤・田家